



窓口の風景

令和元年 第4回定例会

会期 12月3日(火)～9日(月)

- 12/3** 一般質問
寺嶋議員・井上議員 (P4)
南雲議員・齋藤議員 (P5)
田代議員・平野議員 (P6)
古谷議員 (P7)
- 12/4** 一般質問
中野議員 (P7)
唐澤議員 (P8)
議案審議
議案5件(承認・条例)
- 12/5** 委員会審査
特別委員会(町民文化センター
E S C O事業調査)
常任委員会3件(条例)
- 12/6** 委員会審査
常任委員会1件(条例)
常任委員会1件(諮問事項)
- 12/9** 委員会審査
常任委員会3件(条例)
議案審議等
事件撤回、議案12件(委員会
報告、条例、契約、指定管理、補
正予算)、諸般報告、継続審査
等が行われ、閉会しました。

第4回定例会は、12月3日から9日までの7日間の会期で開催されました。条例(新設3件・一部改正3件)、工事請負契約の変更、指定管理者の指定、補正予算7件を審議しました。「松田町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例」、「松田町町営住宅基金条例」、「松田町職員定数条例等の一部を改正する条例」は総務文教常任委員会に、「松田町再生可能エネルギーの利用等の促進に関する条例」は産業厚生常任委員会に付託となり審査をしましたが、住宅基金と再生可能エネルギー利用については、閉会中の継続審査となりましたので、その他定例会の概要を掲載します。

会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例 総務文教常任委員会で審査

議案第38号「松田町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例」は12月4日に上程され、

質疑を行った後、総務文教常任委員会に付託をし、5日と9日に委員会を開催しました。

この条例は地方公務員法及び地方自治法の改正により、新たに会計年度任用職員制度が創設され

議案第38号
総務文教常任委員会報告書(抜粋)
審査の内容
参事兼総務課長及び担当職員出席のもと、条ごとに主旨並びに具体例等の説明を受け、地方公務員法等関係法令との関連性、町職員の給与に関する条例等引用例規と照らし合わせて質疑を行って詳細に審査しました。
審査の結果、会計年度任用職員は、国の働き方改革に伴う制度改正において必要な条例と判断しました。
なお、次の項目について強く申し入れをして、原案のとおり賛成することとしました。
(1) 本条例の規則については、作成中とのことであるため、今回の審査では質疑の中で明らかにしていたが、本来条例の審査には欠かす事ができない参考資料であるので、早急に定められたい。

6 特別会計補正予算 (3ページ関連)

単位：千円

特別会計	歳入歳出補正額	予算総額
国民健康保険事業	8,852	1,393,831
国民健康保険診療所事業	4,175	79,282
上水道事業	379	204,250
下水道事業	12,092	324,651
介護保険事業	2,954	1,109,563
後期高齢者医療	11,080	184,646